

令和7年度 野田村立野田小学校 働き方改革アクションプラン

野田村立野田小学校では、「野田村立小中学校教職員働き方改革プラン（2024～2026）」に基づき、以下の取組により「学校における働き方改革」を推進します。

1 現 状

- ・時間外在校等時間が月 100 時間以上 R5 0人：R6 0人
- ・時間外在校等時間が月 80 時間以上 R5 1人：R6 3人（延べ数）
- ・時間外在校等時間が月 45 時間以上 R5 40人：R6 57人（延べ数）
- ・時間外勤務している教職員が固定化している。
- ・合奏団を担当する教職員など、一部教職員に業務が集中している。



2 目 標

- ・教職員が健康でいきいきと子どもたちに向きあうことができている。
- ・教職員がやりがいを感じながら業務に取り組んでいる。
- ・教職員が家庭のための時間を十分に確保できている。
- ・時間外在校等時間月 45 時間超の教職員の延べ数
→令和5年度比で8割減
- ・時間外在校等時間の毎月の平均→30時間以内

3 取組内容

取組項目① 教職員の健康管理	取組項目② 学校における業務改善の推進	取組項目③ 学校及び教員が担う業務の明確化・適正化の推進
・管理職が教職員一人一人の職務と健康状態を把握し、声掛け等をしながら適切に指導助言を行います。 ・月の半ばで月の時間外在校等時間を確認し、45時間超となった教職員に対して当該時間を知らせるとともに、健康確保の観点から面談を実施します。 ・教職員同士の良好なコミュニケーションを育み、心身ともに健康的で安心安全な職場をつくります。	・前年度踏襲主義に陥ることなく、業務内容の見直しと改善に係る工夫を積極的に行います。 ・ICTを効果的に活用することにより、業務の更なる効率化を進めます。 ・教職員の意識改革を進めるために、定例職員会議において働き方改革の取組状況を振り返る場を設定します。	・合奏団指導について、今後の在り方について関係団体との協議を進めます。 ・地域と一体となった特色ある学校づくりを進めるために、学校運営協議会をととして地域と連携・協働する取組について検討します。 ・働き方改革に向けた取組について、保護者の方に理解いただけるよう情報を発信していきます。

「野田村立小中学校教職員働き方改革プラン」の目標値

時間外在校等時間	令和6年度目標	令和7年度目標	令和8年度目標
(1)月 80 時間以上	令和5年度実績の 5割減	令和5年度実績の 8割減	ゼロ
(2)月 45 時間超	令和5年度実績の 5割減	令和5年度実績の 8割減	ゼロ
(3)年 360 時間超			